

2021年5月26日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
 東京都港区六本木六丁目10番1号  
 インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人  
 代表者名 執行役員 中田 隆吉  
 (コード番号 3298)

資産運用会社名  
 インベスコ・グローバル・リアルエステート・  
 アジアパシフィック・インク  
 代表者名 日本における代表者 辻 泰幸  
 問合せ先 ポートフォリオマネジメント課 甲 斐 浩 登  
 TEL. 03-6447-3395

### 資金の借入れ（借換え）に関するお知らせ

インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）について、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### I. 資金の借入れ

##### 1. 本借入れの内容

区分	借入先	借入 予定額 (百万円)	利率 (注2)	変動・固 定の区別	借入 予定日	返済期限 (注3)	借入方法	返済 方法	担保 (注4)
短期	株式会社三井住友銀行 をアレンジャーとする 協調融資団（注5）	5,360	基準金利 (注8) +0.20%	変動	2021年 5月31日	2022年 5月31日	左記借入先を貸 付人として締結 予定の個別貸付 契約に基づく借 入れ	期限 一括 返済	無担保 無保証
長期	株式会社三井住友銀行 をアレンジャーとする 協調融資団（注6）	5,275	基準金利 (注9) +0.30%	変動 (注10)		2024年 11月29日			
	株式会社三井住友銀行 をアレンジャーとする 協調融資団（注7）	6,775	基準金利 (注9) +0.45%	変動 (注10)		2026年 5月29日			

(注1) 本借入れは、個別貸付契約で定められる貸出前提条件を全て充足すること等を条件とします。

(注2) 「利率」には、借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。

(注3) 本借入れの実行後返済期日までの間に、本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、借入金の一部又は全部を期限前返済することができます。

(注4) 本投資法人の財務状況によって、キャッシュ・リザーブの設定が求められる等の財務制限条項が付されています。

(注5) 協調融資団は、株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社りそな銀行、株式会社みずほ銀行、及び株式会社新生銀行により組成されます。

(注6) 協調融資団は、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社りそな銀行、株式会社新生銀行、株式会社福岡銀行、及び株式会社三菱 UFJ 銀行により組成されます。

(注7) 協調融資団は、株式会社三井住友銀行、株式会社あおぞら銀行、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社りそな銀行、株式会社新生銀行、株式会社福岡銀行、及び株式会社三菱 UFJ 銀行により組成されます

(注8) 「基準金利」は、各利払日の直前の利払日（但し、初回は借入予定日）の2営業日前の時点における一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する1か月物の日本円 TIBOR(Tokyo Interbank Offered Rate)となります。かかる基準金利は、利払日毎に見直されます。但し、利息計算期間に対応するレートが存在しない場合は、契約書に定められた方法に

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ（借換え）に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

基づき算定される当該期間に対応する基準金利となります。下記（注9）において同じです。

基準金利である全銀協日本円 TIBOR の変動については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ（<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>）でご確認ください。

- (注9) 「基準金利」は、各利払日の直前の利払日（但し、初回は借入予定日）の2営業日前の時点における一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する3か月物の日本円 TIBOR(Tokyo Interbank Offered Rate)となります。
- (注10) 金利スワップ契約等により、支払金利を固定化する予定です。

## 2. 本借入れの理由

2016年5月30日付で公表した「資金の借入れ（条件等決定）に関するお知らせ」に記載の2021年5月31日に返済期限を迎える長期借入金12,550百万円及び2020年5月22日付で公表した「資金の借入れ（借換え）に関するお知らせ」に記載の2021年5月31日に返済期限を迎える短期借入金6,980百万円（うち、2,120百万円については、2020年12月10日付で公表した「資産の譲渡（IBFプランニングビル）及び既存短期借入金の期限前返済についてのお知らせ」のとおり、2021年1月29日付で期限前返済を行いました。）（以下、併せて「既存借入金」といいます。）の返済資金に充当するためです（本借入れ及び既存借入金の返済を併せて、以下「本借換え」といいます。）。

## 3. 本借入れに係る調達資金の額、使途及び支出予定時期

- (1) 調達資金の額  
17,410百万円
- (2) 調達資金の具体的な使途  
既存借入金の返済資金に充当します。
- (3) 支出予定時期  
2021年5月31日

## 4. 本借換え後の借入金等の状況

（単位：百万円）

	本借換え実行前	本借換え実行後	増減
短期借入金（注）	4,860	5,360	500
長期借入金（注）	101,900	101,400	-500
借入金合計	106,760	106,760	—
投資法人債	17,400	17,400	—
有利子負債合計	124,160	124,160	—

（注）短期借入金とは、借入れ日から返済期日までの期間が1年以内のものをいい、長期借入金とは借入れ日から返済期日までの期間が1年超のものをいいます。

## II. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、2021年1月27日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報／第1 ファンドの状況／3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以上

※本投資法人のホームページアドレス：<http://www.invesco-reit.co.jp/>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ（借換え）に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。